

2017年11月17日

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JRTT)が
発行する「グリーンボンド」への投資について

一般財団法人大阪府タウン管理財団は、このたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行する「グリーンボンド」への投資を決定しましたので、お知らせします。

本債券は環境省グリーンボンドガイドラインへの準拠を確認したモデル発行事例として初の「グリーンボンド」になります。

「グリーンボンド」とは、一般的にCO₂削減等の環境改善効果を有する事業を資金使途とする債券で、国際的に広く認知されている国際資本市場協会(ICMA)が策定するグリーンボンド原則(GBP)の内容との整合性に配慮して平成29年3月に環境省が策定した「グリーンボンドガイドライン」にその概要や期待される事項が公表されております。

当財団は本債券への投資を通じ、収益性の確保のみならず、社会的使命・役割を果たして参ります。

<本債券の概要>

発行体	第109回独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券
年限	10年(2027年11月26日償還)
発行総額	200億円
資金使途	都市利便増進事業(神奈川東部方面線)